

真宗大谷派 長浜教区 11・12月

第24組 広報

発行日
2013年11月1日
第156号
発行責任者
組長 経澤成互

真宗本廟 報恩講 ーご案内ー

私たち真宗門徒が宗祖と仰ぐ親鸞聖人は、1262（弘長2）年11月28日に、そのご生涯を終えられました。宗祖が果たされたお仕事の大切さを讃え、文字どおり恩徳に感謝し報いるためのおつとめが報恩講です。一人ひとりが自らの生活を振り返り、宗祖親鸞聖人の教えの意義を確かめる、一年でもっとも大切な御仏事です。

聖人のご一生は、「ついに念仏の息たえましましおわりぬ」と、まさに念仏に貫かれたものでした。現実社会を生きていくなかで、本願念仏の教えをかけがえのないものとして確かめる機縁として、私たちは報恩講を大切におつとめしていきたいものです。

報恩講は、全国各地の寺院・教会をはじめ、門徒の家々においてもつとめられており、「お取越（おとりこし）」や「お引上（おひきあげ）」の名でも親しまれています。「お取越」とは報恩講の別称なのです。親鸞聖人の御命日が巡ってくる前に取り越してつとめるからそう言われています。「お引上」も同様の意味です。報恩講は聞法と共に、人々が寄り合い、御齋をいただくことなど、あたたかな触れ合いの中で、今日まで賑々とおつとめられてきました。お誘い合わせしてお参り致しましょう。

期日 11月21日(木)～28日(木)

会場 真宗本廟(京都:東本願寺)

*法要日程の詳細については、
同朋新聞を参照ください。

御正忌報恩講讚仰法要

(音楽法要)

11月21日(木) 午前10時～

場所: 御影堂

宗祖親鸞聖人750回御遠忌をご縁として新実徳英氏により制作された音楽法要曲を用いて、同朋唱和により、僧侶・門徒が共にお勤めし、ひとりでも多くの方の歌声で尊前を荘厳いたいという願いによって、お勤め致します。

親鸞聖人讚仰講演会

日時: 11月26日(火)～28日(木) 18時～21時

会場: 高倉会館(京都市下京区高倉通五条下る)

講師 26日(火)「親鸞ルネサンスとは何か」

安富 歩氏(東京大学東洋文化研究所教授)

「宗祖にとっての聖徳太子」

菱輪秀邦氏(教学研究所長)

27日(水)「金剛信と真実証」

本多弘之氏(親鸞仏教センター所長)

「宇宙のこころー親鸞聖人と『大集経』一」

名畑 崇氏(大谷大学名誉教授)

28日(木)「釋尊と曾我先生」

深沢助雄氏(新潟大学名誉教授)

「親鸞聖人の恩徳観」

池田勇諦氏(同朋大学名誉教授)

宗務総長に里雄康意議員が再任

議長には高木文善議員が就任

先般、任期満了に伴う宗議会議員選挙が実施され、三十教区から選出された六十五名の宗議会議員が決定しました。それを受けて本山では、十月十日に臨時宗議会議が開催され、議長に高木文善議員（京都教区覚成寺住職・五期）、副議長に江尻静哉議員（能登教区蓮浄寺住職・四期）が選出されました。翌十一日の宗務総長指名においては、里雄康意現宗務総長（大垣教区緑林寺住職・六期）が、宗議会議・参議会議の両会で再任されました。

門徒戸数調査やご依頼割当、組・教区改編、更には真宗教化センター、男女共同参画など、同朋会運動推進に関する課題、宗務改革、教化機構改革、財務改革といった重要課題が山積している中、更なるご活躍が期待されています。第二次里雄内局は、同朋新聞などで発表されますのでご覧ください。

尚、長浜教区選出議員（定数二名）は、無投票にて、高月賢瑩議員（23組・勝徳寺住職・二期）と東野文恵議員（14組・徳明寺住職・三期）が当選されました。



お寺の掲示板

みょうかくじ
妙覺寺（高月町東柳野）

今回は、高月町東柳野の妙覺寺さんを訪問しました。

東柳野は、ヤンマー大森工場の余呉川を挟んですぐ南側にあり田んぼに囲まれた約九十戸余りの集落で、当寺は集落のほぼ中央にあります。

正面の左側に掲示板があり、御坊さん人生講座や真宗本廟報恩講、歓喜光院殿乗如上人の御越年法要の日程など長浜教区からのお知らせが掲示してありました。

藤孝英さんは、『この頃は日曜学校、子ども報恩講など、子どもたちを対象としたお知らせをするとよくみていただいております。また、この掲示板を使って、皆さんに分かりやすい言葉で「なるほど」「そうそう」と思ってもらえるようなことを掲示していきたい。』とも話して下さいました。

また、私達に対しご門徒の方々、特に役員さんや近い方々には、平生から大変お世話になっていることに感謝をされておられました。

雪囲いの工事をされていて見えていたら、今年六月の同朋大会の会場でお世話になった時は気が付きませんでした。棟瓦が高く積まれていることも印象的でした。

皆さんも一度「妙覺寺」さんにお参りされたらと思いました。

（取材・広報委員 林）

現実と向き合う

「お守りを持たない理由」

法話

どこの神社でもお守りは売られていますし、お寺でも置いていないところの方が珍しいくらいです。形もさまざまで、昔からのお札、カバンなどにぶらさげるもの、またかわいいシールになっているものまであります。

効力にもいろいろあって、合格祈願や恋愛成就などの願い事をかなえるためのもの。交通安全や家内安全といった無事を祈るもの。また、厄除けや病氣平癒など嫌なことの消滅を願うもの、などなど。

しかし、本当に効力があると思っている人はどれだけいるのでしょうか。願ったとおりにならなかったからといって、お守りを買った先を訴えたという話を聞くことはあまりありません。お守りが気休めでしかからかないことを実はわかっているのです。分かっているながら、軽い気持ちで、だんだんとはまり込むのです。

たとえば、交通事故にあったのはお守りを忘れたからだとか、商売がうまくいかなかったのは始めた日が悪かったからだとか、不幸が続くのは名前の画数が悪いからだとか。問題の原因さがしに追われたり、もっと効力のあるお守りをさがし求めたり、振り回されていくのです。

自分にとって良いことを追い求め、都合の悪いことを避けようとする、これは人間の性分といっていていいでしょう。しかし、良いことだけを追い求める生き方は、必ず悪いことを恐れるようになります。そして悪いことが続くと、自分の人生までも呪ったりするのです。どのような状況に投げ出されたとしても、自分の人生は誰とも代わることはできません。しかし、それは同時に誰とも代わる必要のない人生なのです。お守りを持たないということは、善し悪しを超えて、現実と向きあっていこうとする生き方の表現なのです。

(東本願寺[What am I? 大谷大学教授：一楽 真]より)

子ども報恩講のご案内

ぼくの、わたしの、たいせつな ...

12月14日(土) 10:00~11:30

場所 → 猶存寺(高月町布施)

持ち物 → お勤めの本・念珠・ペン・シール

土曜・日曜学校がないお寺の方でも参加できます。

参加ご希望の方はおてつぎのお寺さんへお申込みください。



各寺の法座等のご案内

会 場	法座名	期 日	法話者等
浄教寺 (東阿閉)	報恩講	11月30日 (土) 15時30分	法雲俊邑氏
恩覚寺 (西阿閉)	報恩講	11月2日 (土) ~3日 (日)	住職
覚勝寺 (西阿閉)	報恩講	11月8日 (金) ~10日 (日)	住職
圓行寺 (西柳野)	報恩講	11月2日 (土) 14時 ~ 4日 (日) 10時	住職
梅龍寺 (磯 野)	報恩講	11月9日 (土) 13時~10日 (日) 10時・13時お取越	住職
双林寺 (西物部)	報恩講	11月22日 (金) 13時 *23日総おとりこし	未定
長照寺 (唐 川)	報恩講	11月2日 (土) 14時~3日 (日) 10時・14時 (総お取越)	高岡淳氏・住職
長照寺 (唐 川)	永代経	11月10日 (日) 13時30分	東野智賢氏
圓常寺 (千 田)	報恩講	11月8日 (金) ~10日 (日)	住職
来入寺 (千 田)	報恩講	11月8日 (金) 13時~10日 (日) 7時	住職
明德寺 (黒 田)	報恩講	12月6日 (金) ~9日 (月)	佐藤義成氏
樹徳寺 (田 居)	報恩講	11月8日 (金) ~11日 (月)	秦 信映氏
誓海寺 (大 音)	報恩講	11月8日 (金) ~10日 (日) *27日総取越	住職
明源寺 (今 市)	報恩講	11月9日 (土) ~10日 (日)	伊藤賢隆氏
景好寺 (柳ヶ瀬)	報恩講	11月23日 (土) 10時	秦 信映氏

「組声明講習会」のご報告

去る九月八日(日)午後二時より、組壮年会(村田新五会長)主催の「声明講習会」を開催致しました。

会場は随願寺(高月町柳野中)で、各寺から三十五名の寺族・門徒が集いました。

今回で四回目になりますが、竹中慈祥先生(米原市・真廣寺)のご指導をいただきました。竹中先生には最初からお世話になっていて、顔見知りの参加者が多く、和やかなうちに正信偈草四句目下・三淘念仏和讃を懇切



於 随願寺

丁寧に教えていただき充実した研修会になりました。改めてご指導いただくと、随分不確かな所もあり、よい勉強になりました。今後ともこうした研修を重ねていきたいと思っております。